

日本共産党

2020年5月27日

# 市議団ニュース

【コロナ対策特集号】 No.4号

日本共産党松戸市議会議員団

<連絡先>松戸市役所控室

☎ 366-7403

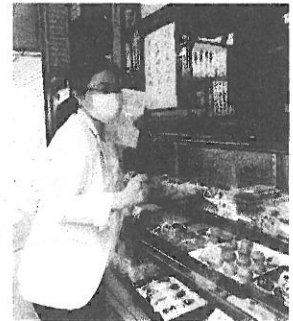
FAX 366-5915

5月25日、緊急事態宣言が全面的に解除されました。しかし感染の恐れがゼロになったわけではありません。私達はこれまでと同様感染防止の対策を取り、第二波、第三波を抑えなければなりません。さらに自粛で大打撃を受けた方々への支援とともに、コロナ対応を引き続き行う医療機関への抜本的な支援が急がれます。学校現場も混乱しています。市としても様々な対応を迫られています。引き続き市民のみなさまの声を市や県、国へ届け、日々の暮らしや事業の一日も早い回復を目指して党市議団は頑張ります。

## 商店会アンケート実施します！！

日本共産党市議団では、コロナによって大きな打撃を受けている商店のみなさんの現状や、ご要望をお聞きするためにアンケートを実施します。主な商店会にお伺いし、お留守であればポストインしてアンケートをお届けします。ぜひご協力ください。

お困りごとは下記党連絡先までご連絡ください。



## 「党市議団・コロナ相談会終了」

党市議団が5月18日、25日の二日間で実施した相談会が無事終了しました。支部が配布した市議団ニュースを見て電話をしてくれた方もいました。その方は別途市の相談に同行することになりました。引き続き党市議団ではご相談を受けております。お困りの場合はどんなことでもご連絡ください。一緒に解決の道を探します。

## 超党派で市に質問書提出

～DV被害の特別定額給付金対応について～

5月25日付で、標記の件で市に質問書を提出しました。この件はDV被害者（妻）の件で夫が出ていったケースです。このケースは別途証明がないと市がDV特例として認めないということで、困って共産党に相談に来たものです。市の対応には問題があり、日本共産党市議団は野党議員3名との連名で市の対応などについて質問書を提出しました。



党地域事務所

【連絡先】ご連絡をお待ちしております！

日本共産党市議団控室 ☎047-366-7403

日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会

☎047-349-1544

## 【検査・医療体制の強化、長期の生活支援策を】

### 感染拡大防止と経済活動再開のカギは“検査体制の抜本的強化”

～5月22日、日本共産党が政府に支援策を求める～

- ① 「第2波」に備えるために、検査・医療体制整備と機能強化を緊急に行う。
- ② 雇用と営業を守る制度の改善を図り、長期にわたる支援制度とする。
- ③ 文化芸能・スポーツ・イベントなどの関係者を特別に支援する。
- ④ 生活困窮者への支援、相談体制を抜本的に強化する。
- ⑤ 学生への経済的支援・学校再開への支援などを強める。

緊急事態宣言の解除に伴って経済活動始まり、状況が落ち着いている今こそ、検査センターの設置拡大で検査数を増やし感染の全体像をつかみ、コロナ患者を受け入れる病院と、その他の救急医療受け入れ病院など機能分化も調整していく必要があります。医療機関への財政的補償を強く求めました。

## 【6月市議会】 「コロナ対策」をとって実施

～ 質問時間短縮・陳情は付託せず・議場も3密防止～

- ・ 請願提出は5月29日正午×切、6月1日議案説明です。
- ・ 議員の一般質問は本会議場で行われ、傍聴席も議席として使用します。
- ・ 質問時間はこれまで議員1人1時間でしたが30分に短縮となります。

## 【小中学校の教育活動】

(1)5月26日～29日は、学校スタートの準備として学習指導や生活指導を行う。

○小学校1年生と中学1年生は週2回

○それ以外の学年は週1回

(2)6月1日～5日は、全校生徒が週1回、1回3時間程度の分散登校。

(3)6月8日～12日は、同様に週2回、1回3時間程度の分散登校。

(4)6月15日～19日は、週2回在校時間最大6時間まで分散登校。

(5)6月22日～26日は、週2回在校時間最大8時間まで分散登校。

(6)6月29日以降は、隔週で週2回・週3回、1回の最大8時間まで分散登校。

◎給食は6月15日から開始予定。

◎松戸市独自の学校でのコロナ感染防止

## 【週に3日ドライブスルーPCR検査】

松戸議員団(県議と市議)は5月22日松戸医師会と懇談し、実情と要望を聞いた。医師会は4月11日からドライブスルー検査を開始しており、16回で187人、24%の陽性率となっている。

市内の診療所も病院も受診者減少と感染病床確保のため収入は激減している。国・県からの補てんは必須で、全医療従事者・介護従事者のPCR検査は当然必要との認識が示された。

